

作詞: [ぼこた](#)
作曲: [ぼこた](#)
編曲: [リノ](#)
唄: 神威がくぼ

歌詞

風が少し冷たくてポケットに手を入れた
気づけば夏ももう終わり
そんな帰り道

街行く恋人たちの長くなった影さえも
季節が変わっていくのを僕に告げていた

薄紅に染まるいつもの道が
今日はやけに眩しくて
不意に君の横顔を思い出す

街の片隅で待ち合わせをして
君の小さな手を握って
そんなささやかなことさえも
今はできなくて
今すぐにだって君を抱きしめたい
柔らかなその髪を撫でて
遠く離れてるけど
愛しているから・・・

一緒にいる時は二人でふざけあって
お互いからかいあって
いつも笑っていた

「一緒に暮らそう。」
勇気のない僕はそれすら言えなくて
君を寂しがらせてばかりいるけれど

これからもずっと君の傍にいて
二人同じ景色眺めて
僕が振り向けば
変わりのない君の笑顔
そんな未来の為
必要なものは
ほんの少しの僕の勇気
そうわかっているから
伝えに行くから・・・

街の片隅で待ち合わせをして
君の小さな手を握って
そんなささやかなことさえも
今はできなくて
今すぐにだって君を抱きしめたい
柔らかなその髪を撫でて
遠く離れてるけど
愛しているから・・・

(配布zip内のテキストより転載)

コメント

- エガマイヤー好きだ! -- 名無しさん (2010-06-27 18:18:03)

名前:

コメント: